

みんなの広場

★12月号読者アンケートから

◎連載講座「こんなにやさしい未然防止型QCストーリー」を読んで

今回は、未然防止型QCストーリーが最後のステップとのこともあり、重点的に読ませていただきました。その中で、会社に対する成果としての貢献を一番に考えてしまいがちですが、結局のところ個人の能力向上を重視することで会社に対する貢献につながることに気がつきました。課題をクリアすることを第一に考えてしまうと、個人の能力向上に対しては疎かになってしまい、結果のみの後続きがない内容となります。そのようにならないよう、個々のスキルを延ばすことを重視して業務に励もうと改めて思いました。

(埼玉県 匿名希望さん)

◎職場で改善に取り組んでいます

設計の品質を向上するために、設計の依頼部門が進める各工程の切れ目で進捗チェックが実施されています。しかしながら、情報と共に依頼が下りてくるのは最終工程であるため、受け手側の業務品質が満足のいかないものになっている。もっと先頭の設計工程の段階で先行して情報のやり取りができるような仕組み作りが本当の「働き方改革」ではないかと提言して今現在、それを進めているところです。

(兵庫県 匿名希望さん)

★1月号読者アンケートから

◎連載講座「QC検定に挑戦し、自分中心を高めよう！」を読んで

若手社員への教育に活用できそうです。「みえるか」ですが、自分は、「見える化」→「観えるか」→「診えるか」も大事だと思っています。

(石川県 かねごんさん)

◎『QCサークル』誌の懸賞クイズを活用してます

私の所属する係は8名のメンバーです。中堅社員もいる中、新しく入ってくれたメンバーが5名とQCに関してほぼ初級サークルです。最近入ったメンバーでも8ヵ月が経とうとしていますが、QCサークル活動を行う中、やはり一番気がかりなのは興味がないこと。QCとはなんだろうという意識もあり感じられず、どうしたものかと思案しているところですが、そんな中、懸賞クイズに目がとまりました。このクイズをメンバー全員で遊び感覚でやってもらい、意識が集約したところで、QCサークル活動に入ると、スムーズに意見も出て、「こんな感じで参加していいんだ」と言ってもらえました。入口を柔らかくすることで、参加意欲が高められたと思っています。

(愛知県 匿名希望さん)

* アンケート、懸賞クイズ、購読について *

■読者アンケート、懸賞クイズ、『QCサークル』誌活用アンケート
下記リンク先からご回答をお願いします。

<http://fofa.jp/juse/a.p/163/> QRコードからもご回答できます。

■購読のお申込み

下記リンク先からお申込みをお願いします。 http://www.juse-p.co.jp/m_list.html

